

高齢者を中心に支援している福祉援助職のための

申込期限延長

精神障がいのある人と家族への 支援実践講座

こんなお悩みをお持ちの方は是非ご参加ください。

◇支援している高齢者の家族に精神障がいのある人がいます。家族全体を支援するには、どのような機関と連携すればいいのでしょうか。

◇毎日忙しくて、支援困難事例についてゆっくり考える時間がありません。 など

講師 武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科 専任講師 清水由香

精神障害者地域生活支援センターすいすい 施設長 小西和之、相談支援専門員 増岡広宣

一般社団法人あじさいネット 代表 相談支援専門員 芦田邦子

	日 程	講 師	内 容
1	9月26日(月)	清水由香	【講義】精神障がいのある人の生活を理解するために
2	10月11日(火)	小西和之・増岡広宣	【講義・演習】地域の相談支援事業の実際
3	10月24日(月)	清水由香・ゲストスピーカー	【当事者の語り】病の体験の語り、ピア支援者として伝えたいこと
4	11月24日(木)	清水由香・芦田邦子	【講義・演習】精神障がいのある人の家族への支援について
5	12月19日(月)	清水由香・芦田邦子	【講義・演習】全体の振り返り、まとめ

時間はいずれも午後1時30分～4時30分

※グループワークを予定しています。

講座の目的

- ・精神障がいのある人の回復（リカバリー）、ストレングス、エンパワメントとは何か、支援におけるそれらの視点を理解する。
- ・精神障がい当事者による病の体験の語りにより、「ピアの立場の支援者として伝えたいこと」を学ぶ。
- ・気になる事例や困難を感じている事例について、対応のヒントを得る。
- ・病気でその人にラベルを貼らず、病気によって生活や生活史にどのような影響を受けているのか、生活している人に焦点を当てる。

- 対象者 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務し5日間参加できる方
- 定員 24人
(申込多数の場合は、裏面の記述内容(※)に基づき、選考のうえ受講者を決定します)
- 受講料 7,500円
- 申込方法 FAXやホームページからお申し込みください
- 申込締切 9月7日(水) 午後5時必着 **申込期限を延長しています**
- 受講決定 9月10日頃に各事業所あて受講証を発送します
通知が届かない場合は9月15日までにお問い合わせください

本研修は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置を講じたうえで実施する予定です。詳しくは、センターホームページにてご確認ください。また、今後の臨時休館の取扱状況によっては、中止または延期する場合があります。ご理解いただきますようお願いいたします。

主催・申込・問合せ先・会場 大阪市社会福祉研修・情報センター

☎ 06-4392-8201 Fax 06-4392-8272



ウェルおおさか

Q 検索